

管理運営状況 評価シート 【対象年度:令和4年度】

1. 指定管理施設概要

区分	内容・説明
① 施設名 (公募枠組み)	館山城・城山公園等
② 指定管理者名	株式会社塚原緑地研究所 代表取締役 塚原 道夫
③ 指定管理期間	令和元年12月1日 ~ 令和6年11月30日 (5年間)
④ 指定管理料 (総額)	339,370千円(公募時上限額:340,000千円)
⑤ 利用料金制	<input checked="" type="checkbox"/> 導入あり <input type="checkbox"/> 導入なし (※施設利用料を指定管理者の収入としているか。インセンティブ付与の有無)
⑥ 自主事業	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能 (☑可能 の場合→ <input checked="" type="checkbox"/> 実施あり <input type="checkbox"/> 実施なし)
⑦ 利用者満足度調査	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし (※調査項目・頻度・要求水準を定めたくうえで実施を求めているか)
⑧ 延長条件	<input checked="" type="checkbox"/> 設定あり <input type="checkbox"/> 設定なし (※一定の要求水準達成で、次期選定時に単独提案審査を実施 など)
(施設所管課) ※複数の場合、代表課に◎	◎建設環境部 都市計画課・経済観光部 観光みなと課・教育委員会教育部 博物館

2. 利用状況

単位:人、%

区分		H27~29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備考
博物館 (本館・館山城) 利用者数	目標	—	68,378 (本館・館山城)	51,626 (本館・館山城)	51,627 (本館・館山城)	57,074 (本館・館山城)	【R1年度 実績値について】 R1.12.1~R2.3.31までの4か月分のみ計上 ※うち、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う休館期間 博物館本館・館山城 R2.2.29~R2.3.31
	実績	62,886	8,758	45,154	63,827	82,760	
	前年対比	—	—	—	141%	130%	
各施設 の利用者数	都市公園 城山公園	358,850	43,418	163,475	125,805	71,700	
	博物館 本館・館山城	62,886	8,758	45,154	63,827	82,760	
	渚の駅	149,273	62,623	119,290	168,080	242,948	

3. 収支状況

単位:千円、%

区 分		H27～29平均 (直営時)	R1	R2	R3	R4	備 考
① 収入 (自主事業除く)	予算	—	20,980	83,281	80,657	83,293	
	決算	23,269	18,606	77,353	81,326	89,667	
	前年対比	—	—	—	105%	110%	
内 訳	指定管理料	—	15,943	64,291	66,257	68,273	
	施設利用料	17,710	2,611	11,223	14,877	20,641	
	駐車場料金	1,160	52	32	72	316	
	出版物等売却代	1,420	0	0	0	0	
	自動販売機貸付収入	2,896	0	0	0	0	
	その他	83	0	1,807	120	437	
② 支出 (自主事業除く)	予算	—	21,120	87,694	87,569	84,906	
	決算	91,921	21,240	75,908	79,799	85,383	
	前年対比	—	—	—	105%	107%	
内 訳	人件費 正職員	23,020	14,771	41,072	44,623	41,766	
	人件費 非常勤職員	32,210	0	0	0	0	
	業務委託費	21,614	578	6,688	2,549	3,985	
	消耗品費	2,221	890	2,341	2,001	3,099	
	光熱水費	3,800	984	3,270	3,497	4,621	
	施設管理費	6,963	130	1,984	1,299	2,740	
	機械类等借上料	111	131	494	1,344	1,490	
	修繕費	1,982	33	3,280	5,265	5,891	
	その他		3,723	16,779	19,221	21,791	
③ 収支 A (自主事業除く)	予算	—	△ 140	△ 4,413	△ 6,912	△ 1,613	
	決算	△ 68,652	△ 2,634	1,445	1,527	4,284	
	前年対比	—	***	***	106%	281%	

① 自主事業収入	予算	—	420	10,813	26,865	11,875	
	決算	—	15	7,460	16,276	14,279	
	前年対比	—	—	—	218%	88%	
事 業 ごと	桜祭り等	—	15	1,324	9,546	2,206	
	自動販売機			1,450	1,751	2,177	
	物販売払代			4,548	4,869	9,896	
	バーベキュー	—		138	110	0	
② 自主事業支出	予算	—	1,010	6,751	9,150	10,050	
	決算	—	0	7,938	16,882	14,807	
	前年対比	—	—	—	213%	88%	
事 業 ごと	桜祭り等	—		2,785	10,751	4,371	
	自動販売機	—		326	399	448	
	物販売払代	—		4,297	5,483	9,988	
	バーベキュー			530	249	0	
③ 自主事業収支 B	予算	—	△ 590	4,062	17,715	1,825	
	決算	—	15	△ 478	△ 606	△ 528	
	前年対比	—	***	***	***	***	
収支合計 (A+B)			△ 2,619	967	921	3,756	

4-1. 個別評価 個別施設名【都市公園】

評価項目	評価内容	評価点		
		指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5
	保守管理	施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か。清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	8	7
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	3
	利用許可・利用料金	施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5
	市民協働	ボランティアや利用団体との協働事業は継続・拡大しているか。	8	5
	飼養動物の適正管理	業務仕様書に基づき、適切な管理・譲渡がなされたか。	8	7
	緊急時の備え	事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができていないか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。市との連携は図られたか。	5	5
	災害対応	災害の対応に取り組んだか。施設等の点検及び被害状況報告を速やかに行うとともに、二次被害の防止につとめたか。	5	5
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	3
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	7	5
	市民サービスの向上	市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	7	5
	情報発信・PR	施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ、パンフレット等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	7	5
	利用者数	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5
	自主事業	計画された自主事業は予定どおり実施されたか。(催し、バーベキュー、販売)また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	5	5
効率・経営状況	効率化・環境配慮	業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	8	5
	収支状況	計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	5	5
	自主事業の収支状況	対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5
	施設・事業への投資	一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	8	5
		合計	113	90
		割合(%)	78.5%	62.5%
		(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-1. 個別評価 個別施設名【渚の駅】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。（労働条件・賃金関係等）	7	5	
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理（点検や修繕等）は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	-	-	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	8	7	
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いが適切か。	-	-	
	市民協働	館山城において、地域（利用団体）との連携は図られているか。	-	-	
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応（マニュアルや訓練）ができていますか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え（保険）は十分か。	-	-	
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	-	-	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	-	-	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。（新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など）	-	-	
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。（ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信）	-	-	
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画（目標）を上回ることはできたか。	-	-	
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	-	-	
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	5	
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	-	-	
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。（利用料金収入、委託料の実績）	-	-	
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画（目標）を上回ることはできたか。	-	-	
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	-	-	
			合計	25	22
			割合 (%)	78.1%	68.8%
			(満点)	32	

【評価点とその基準】

8点 (s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点 (a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点 (b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点 (c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点 (d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

4-2-2. 個別評価 個別施設名【博物館本館・館山城】

評価項目		評価内容	評価点		
			指定管理者	市	
業務の履行・維持管理	人員配置・労働環境	管理運営するために必要な人員及び資格者の配置、教育や研修の機会は適切か。労働関係法令が遵守されているか。(労働条件・賃金関係等)	5	5	
	保守管理	館山城における、施設・設備・備品の保守管理(点検や修繕等)は適切か、また、清掃業務、警備業務、その他必要な管理業務を適切に行っているか。	5	5	
	報告書・文書管理	事業計画、日報、月報、事業報告書、その他報告等の提出時期・内容は適切か。作成、受領した文書の管理及び個人情報の保護は適切に行っているか。	5	3	
	利用許可・利用料金	博物館本館・館山城において、施設の利用許可及び利用料金の徴収は、条例に従い適切に行っているか。現金の取り扱いは適切か。	5	5	
	市民協働	館山城において、地域(利用団体)との連携は図られているか。	8	5	
	緊急時の備え	館山城において、事故、災害等の緊急事態に対する対応(マニュアルや訓練)ができているか。市や第三者に損害を生じさせた場合の備え(保険)は十分か。	5	5	
	不可抗力への対応	博物館本館・館山城における、不可抗力への対応で、市との連携、協働は図られたか。	5	7	
サービスの質・利用状況	利用者満足度調査	館山城において、協定書のとおり実施しているか。要求水準は達成されているか。結果を受け、満足度を高めるための新たな対策が取られているか。	7	5	
	要望・苦情	要望や苦情を随時受け付ける仕組みは適切か。回答・対応は適切に行っているか。	5	5	
	市民サービスの向上	館山城において、市民サービスを向上させる取り組みはなされているか。(新たなサービス、開設日の拡大、開設時間の延長など)	8	5	
	情報発信・PR	館山城において、施設の魅力を伝え、利便性を高める取り組みはなされているか。(ホームページ等の充実度・更新頻度、他媒体への情報発信)	8	7	
	利用者数	館山城において、対前年度比で増加しているか。計画(目標)を上回ることはできたか。	7	5	
	自主事業	博物館本館・館山城において、計画された自主事業は予定どおり実施されたか、また、利用者数や満足度の向上に寄与するサービスであったか。	8	5	
	観光情報	受付案内業務における観光情報提供はなされているか。	5	5	
効率・経営状況	効率化・環境配慮	博物館本館・館山城において、業務効率化に資する新たな取り組みを行っているか。また、省エネへの取り組み、リサイクル推進等の対応は適切に行われているか。	5	5	
	収支状況	博物館本館・館山城での計画を達成しているか。(利用料金収入、委託料の実績)	7	5	
	自主事業の収支状況	博物館本館・館山城での計画(目標)を上回ることはできたか。	5	5	
	施設・事業への投資	館山城について、一定の利益を確保したなかで、「より魅力的な施設運営・サービスの実現」に投資する姿勢はあるか。	8	5	
			合計	111	92
			割合(%)	77.1%	63.9%
			(満点)	144	

【評価点とその基準】

8点(s)	協定等を遵守し、その水準よりも特に優れた管理が行われた
7点(a)	協定等を遵守し、その水準よりも優れた管理が行われた
5点(b)	協定等を遵守し、その水準に沿った管理が行われた
3点(c)	協定等を概ね遵守しているが、一部に課題が残る内容であった
1点(d)	協定等をあまり遵守されておらず、改善が必要な内容であった

5. 総合評価

総合評価	C (課題含)
成果等	<p>【都市公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種修繕や保守管理・警備等が適切なタイミングで適正に行われていた。 飼養動物の管理について、良好な飼育環境に改善されたことを高く評価する。 <p>【渚の駅】</p> <p>日報や売上明細等のデータについてファイル共有サーバー(Googleドライブ)を利用しリアルタイムに確認できるよう努めた。</p> <p>【博物館本館・館山城】</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍における博物館受付業務において、入館者の手消毒等の呼びかけにより感染予防に努めた。 館山城における自主事業として次の事業を企画運営し、博物館と協働で積極的に取り組んだ。 <ul style="list-style-type: none"> 館山城写真展(令和4年4月26日～6月30日) 南総里見八犬伝浮世絵展 ―浮世絵でめぐる名場面―(令和4年7月15日～10月30日) 謎解きイベント「復刻! 館山城を救え!」(令和4年9月16日～令和5年3月12日) 目で楽しむ南総里見八犬伝(令和4年11月19日～令和5年2月19日) 館山城開館40周年フェスティバル・記念式典(令和4年10月29日～30日) 及び期間限定小人入館料無料(10月29日～12月28日・令和5年1月11日～1月31日) また、市内の写真愛好家団体や千葉大学学生など、外部団体と連携して自主事業を実施した。 正月3が日の館山城臨時開館、千葉県民の日での無料開館、連休期間中における臨時開館を実施し、利用者サービスに努めた。 博物館敷地内の除草、池清掃を定期的に実施し、環境美化向上に努めた。 指定管理者運営ホームページ「館山城・城山公園」に、博物館企画展の情報等を、随時掲載し、PRと情報発信に努めた。
課題・工夫すべき点等	<p>【都市公園】</p> <ul style="list-style-type: none"> 城山公園・中央公園以外の都市公園においても積極的な事業展開と情報発信を実施すること。 報告書の内容に不適切な記載が多く、毎回修正を要する事態が発生していることは由々しきこと。常に正しい数値や内容で記載したものを提出するよう直ちに改善を求める。 利用者満足度調査のやり方に問題がみられることから、直ちに改めること。 オンラインでのアンケート調査についても、きちんとホームページ等にて常時受け付けるように改善すること。 職員の植物に関する技術の取得機会増大に努めること。 全ての業務において信義則にしたがって誠意ある姿勢で業務にあたること。 <p>【博物館本館・館山城】</p> <ul style="list-style-type: none"> 博物館入館者増につながる自主事業(館山城展示、物販、イベント等)をさらに企画運営されたい。 定期報告資料等について、数値等の誤記載による差し替えが散見されるため、より正確な統計、文書作成をお願いしたい。

【総合評価の基準】

S (優良)	満点に対する評価点合計の割合が 85%以上 かつ 全ての項目において (b) 以上
A (良好)	満点に対する評価点合計の割合が 75%以上 かつ (d) がなく (c) が1項目以下
B (適正)	満点に対する評価点合計の割合が 65%以上 かつ (d) がなく (c) が2項目以下
C (課題含)	満点に対する評価点合計の割合が 45%以上 かつ (d) が1項目以下
D (要改善)	満点に対する評価点合計の割合が 45%未満

※基準の一方しか満たしていない場合は、1ランク下の総合評価とする。(「割合85% & (c)が1項目」の場合、総合評価は「A」)